

中央大学リーガル・キャリア・サポート委員会主催
講演会（2023年5月30日開催）

法曹界の現状と若手弁護士の実情 ～若手弁護士がいかにチャンスを得ているか～

中央大学法科大学院では、リーガル・キャリア・サポート委員会を組織し、在学生・修了生のみなさんに対して進路決定・就職に関するサポートを行っています。

中央大学法学部OBである西浦・西中山法律事務所の西浦善彦先生をお招きし「法曹界の現状と若手弁護士の実情」について、ご講演いただきました。

まず、法曹界の現状として、弁護士数、経年の推移、地域別、修習期別などの統計データを示しながら、最近の急激な弁護士数の増加や都市と地方との格差などを再確認しました。

続いて、弁護士の実情に話は移り、①都内大規模法律事務所、②都内小規模法律事務所、③海外の法律事務所設立、④海外の事務所番外編 難民高等弁務官事務所、⑤企業内弁護士、⑥任期付公務員、⑦地方の法律事務所、⑧法テラス・公設事務所、⑨起業家、⑩即独・軒弁・早期パートナーなどの弁護士タイプ別に、その特徴や業務内容等について、先輩法曹の実例を挙げて説明があり、さらには、若手弁護士の皆さんが、それぞれの分野でなぜ活躍することができるのか、また、弁護士の世界には、まだまだビジネスチャンスがあり、未来にはたくさんの可能性が広がっていることをお話いただきました。

リーガル・キャリア・サポート委員会では、今後も講演会等のイベントを実施していきます。在学生また修了生のみなさん、積極的にご参加ください。